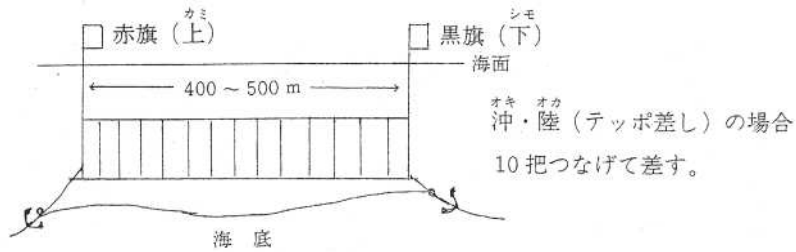


漁業関係者の網差しの方法

- ^{カミ}上・^{シモ}下に差す時は、上は赤旗、下は黒旗となっている。
(西の方) (東の方)
 ● 1カド(赤旗から黒旗までの間隔)には50カケの網が12~13把(35~36m)赤旗から黒旗までの距離は400~500mである。
- ^{オキ}沖・^{オカ}陸に差す時は、沖は赤旗で、陸は黒旗になっている。
(北の方) (南の方)
 ● 1カド(赤旗から黒旗までの間隔)には50カケの網が10把以内。赤旗から黒旗までの距離は350m以内である。
 ※尚、エビ網は10把以内という事はない。

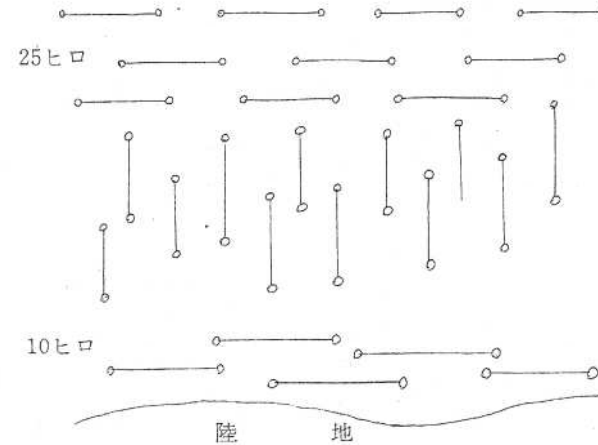


- 取る魚の種類により網の差し方が違う。
 (1) エビ・サケは、^{オキ}沖(北の方) ^{オカ}陸(南の方)と差す。通称テッポー差しと言う。
 (2) ヒラメ・カニ・カマスその他は、^{カミ}上(西の方) ^{シモ}下(東の方)に差す場合が多い。
- 海底の深さにより網の差し方が違う。
 (1) 25ヒロ(37.5m)以上は^{カミ}上(西の方) ^{シモ}下(東の方)に差す場合が多い。
 (2) 25ヒロ " 以下は^{オキ}沖(北の方) ^{オカ}陸(南の方)に差す場合が多い。
 (3) 10ヒロ(15m)以下は^{カミ}上(西の方) ^{シモ}下(東の方)に差す場合が多い。
 ※(1)、(2)、(3)の差し方が一般的であるが、季節、魚の取れ具合により変わる場合があります。
- 月により網の差し方の違い。
 (1) 4月 ^{カミ}上、^{シモ}下でしかささない。
 (2) 5月 上旬 ^{カミ}上、^{シモ}下でしかささない。
 中旬 " "
 下旬 ^{オキ}沖の方は上下、^{オキオカ}中間は沖陸、^{オカ}陸の方上下に差す。
(25ヒロ以上) (10ヒロ以上-25ヒロ以下) (10ヒロ以下)

(3) 6月 海面が旗だけになる。特に鯖石川から東電までの間は多い。

※キス釣りのシーズンですので、特に注意が必要です。

^{カミ}上・^{シモ}下 ^{オキ}沖・^{オカ}陸 ^{カミ}上・^{シモ}下に差す

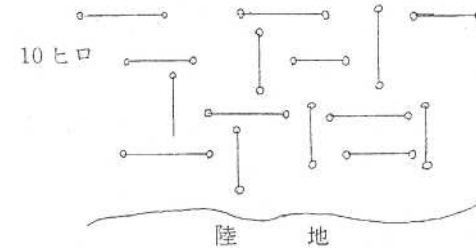


^{オカ}ヒラメ網はヒラメが陸に入って来るので、25ヒロ以下のところでも^{カミシモ}上下にヒラメ網を差す場合もある。

(4) 7月 ^{オキ}沖・^{オカ}陸差しが主力である(エビの最盛期である)

ヒラメ網は6月いっぱいまで終わり。

- (5) 8月 ^{オキ}沖・^{オカ}陸、^{カミ}上・^{シモ}下に差す。
- (6) 9月 " " "
- (7) 10月 " " " サケが取り始めるので10ヒロ(15m)以下^{オキ}沖・^{オカ}陸に差す場合もある。



(8) 11月 ^{オキ}沖・^{オカ}陸でしかささない。

※サケ・エビ網は支障のないところでは、^{カミ}上・^{シモ}下に差す場合もある。

6. ボンテンに注意願います。

- ボンテンに縛り、釣りをしていない様。
- 潮の流れ、風の具合を考えてボンテンに近づかぬ様。